

災害対応の実態  
聞き取り調査

市民(り災証明書発行者)アンケート

## 分析集

延岡市 総務部 危機管理課

1

## 目次

### ■ 市民(り災証明書発行者)アンケート 分析集

◆ アンケート調査 実施概要	3~6
◆ 設問ごとのグラフ化と、分析	
➢ 災害・防災に対する考え方 (問1)	7~8
➢ 防災広報資料の閲覧状況 (問2)	9
➢ 災害情報の取得手段 (問3)	10
➢ 台風14号時の自宅外避難の状況 (問4)	11~17
➢ 台風14号時の避難支援の状況 (問5)	18
➢ 避難行動に関する意見 (問6)	19~22
➢ 台風14号時の災害ごみの片付け (問7)	23~28
➢ 被災後の支援等の情報入手経路 (問8)	29~30
➢ 被災後の支援等に関する意見 (問9)	31~34

2

実施日	2023年（令和5年） 04月14日（金）～04月19日（水）
調査対象	令和4年台風14号において、 り災証明書を発行した延岡市民（世帯単位）
調査方法	配布：り災証明書記載住所への調査票を郵送 回収：回答者自ら投函し、市役所への郵送
回収数	333票（配布数 710票／回収率 46.9%）
設問	問1：災害・防災に対する考え方 問2：防災広報資料の閲覧状況 問3：災害情報の取得手段 問4：台風14号時の自宅外避難の状況 問5：台風14号時の避難支援の状況 問6：台風14号時の避難行動に関する意見 （自由回答記述） 問7：台風14号時の災害ごみの片付け 問8：被災後の支援等の情報取得経路 問9：台風14号発災後の対応に関する意見 （自由回答記述）

台風14号における災害対応等に関する検証委員会  
災害対応の実態聞き取り票

台風接近前（2022.09.16 以前及び平常時）のあなたの災害に対する意識についてお聞きします。

問1. あなたの、現在の考えに当てはまる番号を1つずつ選んでください。

	当てはまる	少し 当てはまる	どちらとも いえない	あまり 当てはま らない	当てはま らない
1-1. 自分が住む地域で水害・土砂災害 が起こるかについて関心がある	1	2	3	4	5
1-2. 自分が住む地域で過去にどのよう な水害・土砂災害があったかを知 っている	1	2	3	4	5
1-3. 自分が住む地域でどのような災害 が起こりうるかを知っている	1	2	3	4	5
1-4. 災害や防災に関する情報を常に チェックしている	1	2	3	4	5
1-5. 水害・土砂災害時に一般にどのよ うな場所が危険かを知っている	1	2	3	4	5
1-6. 災害から自分の命は自分で守るも のだと考えている	1	2	3	4	5
1-7. 結果的に必要ではなかったとして も、避難はすべきだと考えている	1	2	3	4	5

問2. あなたの、防災に関する広報資料の閲覧状況について、お聞かせください。

2-1. ハザードマップ（当てはまるもの1つに○）  
ア. ハザードマップを見たことがある  
イ. ハザードマップを見たことがない

2-2. 延岡市が家の防災ハンドブック（右図参照）（当てはまるもの1つに○）  
ア. ハンドブックを見たことがある  
イ. ハンドブックを見たことがない



問3. あなたは、災害時、情報をどのように入手していますか？（当てはまるものを全てに○）

ア. テレビ：（UMK・MRT、NHK、ケーブルメディアワイワイ等）  
イ. ラジオ：（AM・FM、FMの～おほか等）  
ウ. インターネット（最も参考にしたサイト：\_\_\_\_\_ ※覚えていなければ省略OK）  
エ. メール：（延岡市災害情報メール、緊急連絡メール（携帯電話各社から出されるメール）等）  
オ. SNS：（延岡市公式フェイスブック・ライン、延岡市以外が運用するアカウントからの情報等）  
カ. スマートフォンアプリ：（防災の～おほか、UMK、MRT、NHK等）  
キ. 防災行政無線（屋外で放送されるスピーカー）  
ク. 広報車（市広報車、消防団）  
ケ. 家族・親戚・知人などからの情報（声掛け、電話、メール等）  
コ. その他：（\_\_\_\_\_）

1 / 4

居住 地区	配布数 （票）	回収数 （票）	地区別回収率 （%）	構成比 （%）
川中	13	7	53.8	2.1
岡富	246	110	44.7	33.0
恒富	92	41	44.6	12.3
東海	52	22	42.3	6.6
伊形	32	16	50.0	4.8
南方	135	67	49.6	20.1
南浦	1	0	0.0	0.0
北方	126	63	50.0	18.9
北浦	1	0	0.0	0.0
北川	12	7	58.3	2.1
全体	710	333	46.9	100.0

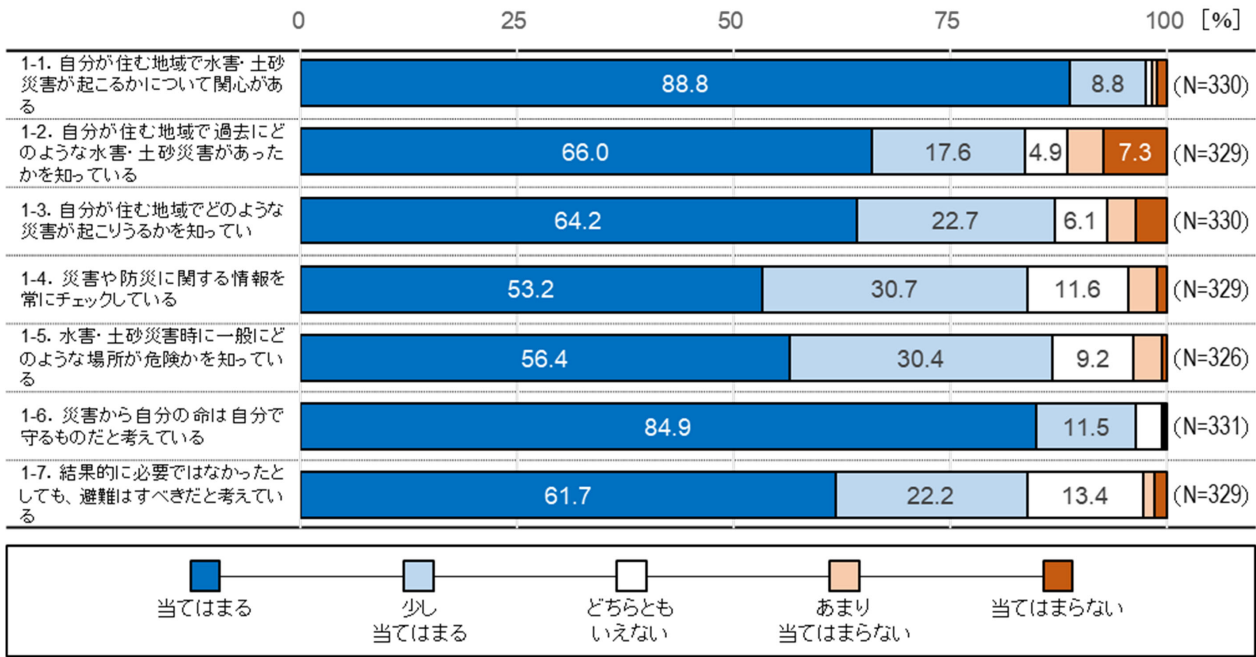
	地区	住家				非住家	町名別避難数※			
		罹災箇所数	床上	床下	その他		世帯数	男	女	計(人)
五ヶ瀬川 上流域 グループ	南方地区 (中三輪町～岡元町)	68	41	26	1	15	10	7	14	21
	北方地区 (北方町 曾木～二股)	127	109	6	12	50	44	35	56	91
	計	195	150	32	13	65	54	42	70	112
五ヶ瀬川 下流域 グループ	南方地区 (松山町～野田町)	68	18	5	45	19	227	213	275	488
	岡富地区 (古川町～栄町)	42	5	5	32	10	91	70	101	171
	恒富地区 (三須町～別府町)	96	20	9	67	29	259	220	333	553
	川中地区 (桜小路～中町)	11	1	2	8	7	37	17	45	62
	計	217	44	21	152	65	614	520	754	1,274
祝子川流域 グループ	岡富地区 (富美山～中の瀬)	172	115	47	10	20	24	14	23	37
	東海地区 (栗野名～佐野町)	38	20	8	10	12	55	51	71	122
	北川地区 (北川町川内名(祝子川))	2	0	0	2	1	0	0	0	0
	計	212	135	55	22	33	79	65	94	159

※ 町名別避難者：職員配置の避難所の避難者について、避難者受付名簿記載の住所からそれぞれを算出。  
そのため、住所記載のない人は除外扱いとしたため、最大値 2,148人にならないことに留意。

	地区	住家				非住家	町名別避難数※			
		罹災箇所数	床上	床下	その他		世帯数	男	女	計(人)
北川流域 グループ	東海地区 (無鹿町～柚の木田町)	11	0	1	10	7	71	50	71	121
	北川地区 (北川町長井～川内名)	10	1	2	7	15	59	34	51	85
	北浦地区 (北浦町三河内)	0	0	0	0	0	1	1	1	2
	計	21	1	3	17	22	131	85	123	208
沖田川流 域 グループ	恒富地区 (小野町～)	16	0	1	15	0	23	20	25	45
	伊形 (石田町～南一ヶ岡)	15	0	0	15	7	47	25	51	76
	計	31	0	1	30	7	70	45	76	121
北部沿岸 部 グループ	東海地区 (神戸町)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	南浦地区 (安井町～島浦町)	1	0	0	1	1	1	0	1	1
	北浦地区 (北浦町 古江～宮野浦)	1	0	0	1	2	18	10	13	23
	計	2	0	0	2	3	19	10	14	24
南部沿岸 部 グループ	恒富地区 (方財町～旭ヶ丘)	15	0	0	15	5	31	17	35	52
	伊形 (松原町～赤水町)	11	0	0	11	8	25	17	27	44
	計	26	0	0	26	13	56	34	62	96
延岡市 全体		704	330	112	262	208	1,023	801	1,193	1,994

※ 町名別避難者：職員配置の避難所の避難者について、避難者受付名簿記載の住所からそれぞれを算出。  
そのため、住所記載のない人は除外扱いとしたため、最大値 2,148人にならないことに留意。

問1 あなたの、現在の考えに当てはまる番号を1つずつ選んでください。

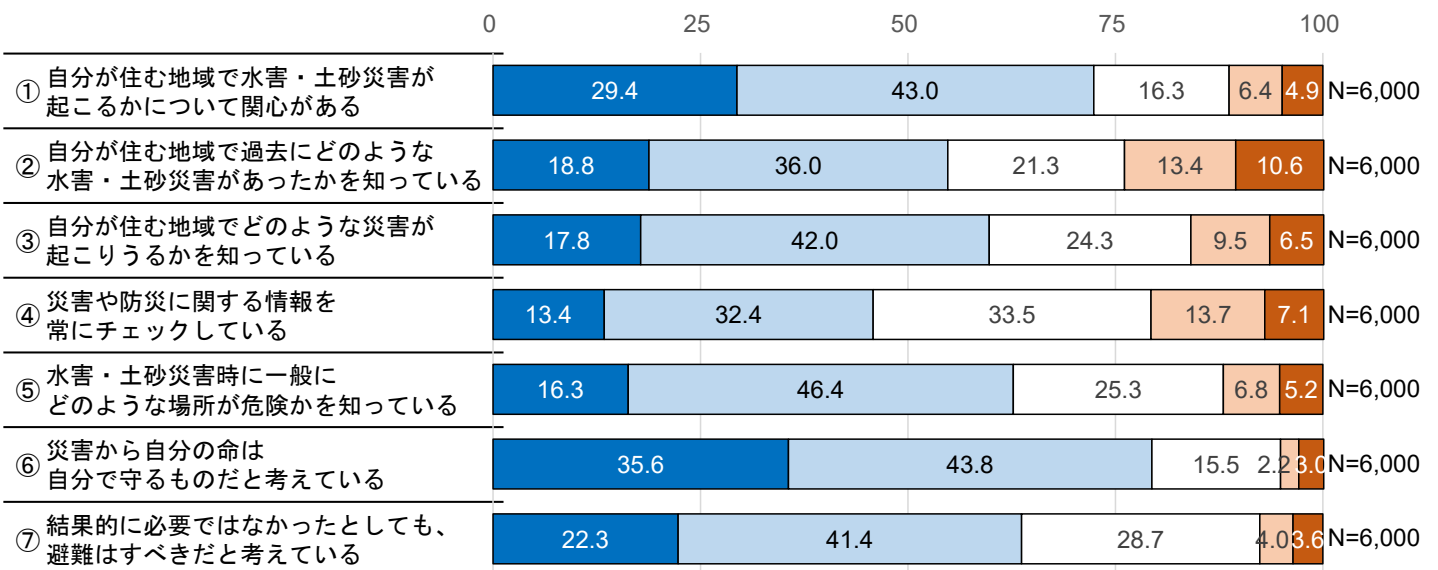


延岡市民の多くが、**災害の危険性に対する関心が高く、災害から命を守ることに**対して主体的な考え・姿勢を有していることが推察される。  
他調査結果（スライド8参照）と比べると、**全国水準よりも高い**といえる。

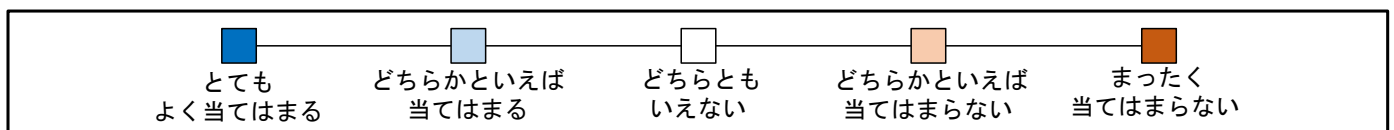
【参考】  
全国調査

# 災害・防災に対する考え方

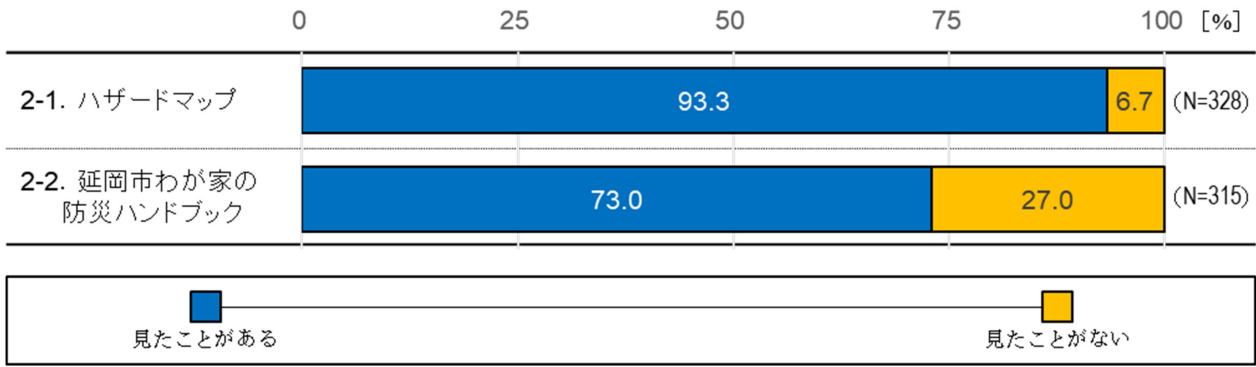
調査	内閣府「水害・土砂災害時の避難行動に関するアンケート」
調査手法	インターネット調査
調査エリア	令和3年もしくは令和2年に風水害によって死者が発生した自治体(計29自治体)
調査対象者	10歳代～80歳代の男女
回収数	6000サンプル
実査期間	令和4(2022)年 1月25日～2月3日



グラフ中の数値は構成比(単位:%)

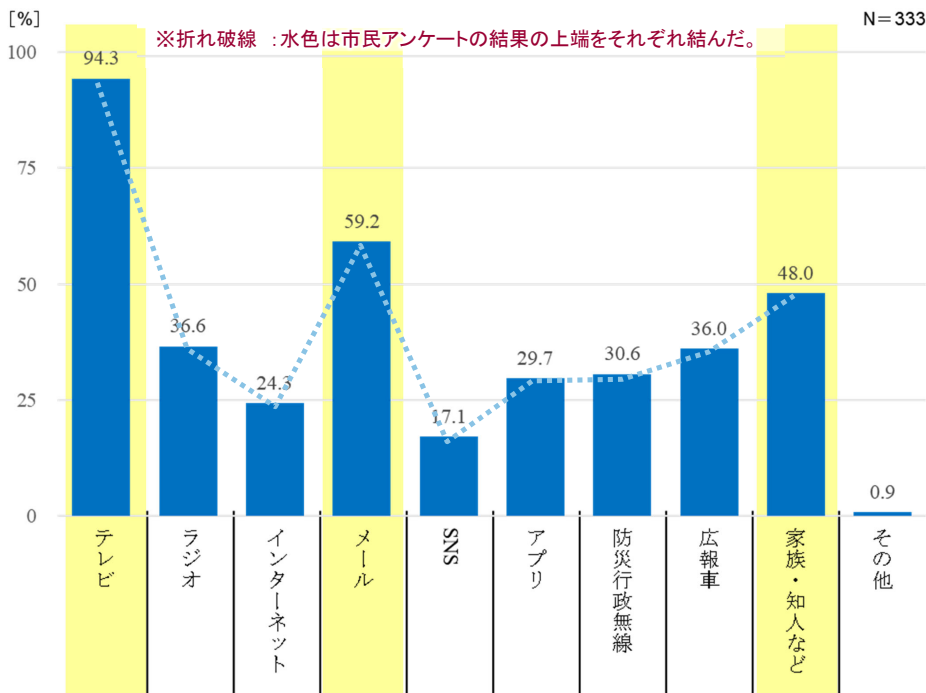


**問2** あなたの、防災に関する広報資料の閲覧状況について、お聞かせください。



大半が防災広報資料を閲覧したことがあることがわかる。

**問3** あなたは、災害時、情報をどのように入手していますか？（当てはまるもの全てに○）



※「インターネット」で最も参考にしたサイト

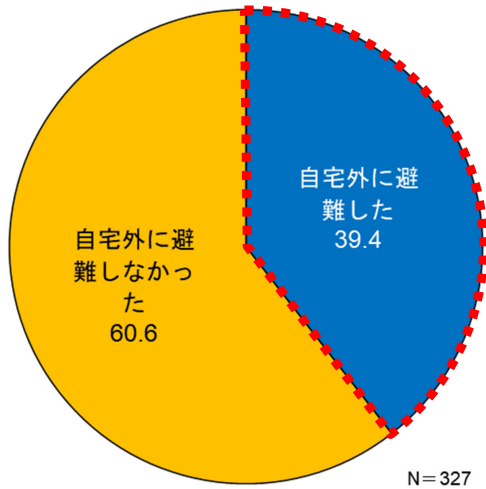
回答(コード化)	度数
天気情報 (Yahoo!天気、気象庁ナウキャストなど)	4
NHK防災	3
河川情報 (県河川カメラ、県河川水位情報など)	3
延岡防災	1
国土交通省	1
OK	1

※「その他」の具体的内容

回答(コード化)	度数
デイサービス	1
会社	1
近所の人	1

回答者の大半が「テレビ」から情報を得ており、次点が携帯電話・パソコンでの「メール」、その次が「家族・知人など」と続いた。

問4 台風14号時、あなたは避難しましたか？あわせて、理由などもお聞かせください。



▼参考：他の全国調査における「自宅外避難の状況」

単位：%	自宅以外の場所に避難をした	自宅内の安全な場所（2階など）に移動した	特に移動や避難はしなかった
風水害（n=527）	5.7	20.1	74.2
地震（n=306）	36.3	12.4	51.3
全体（n=833）	16.9	17.3	65.8

出典）自然災害時の避難に関する実態と意識についての調査（MS&ADインターリスク総研株式会社、2022/10実施）

三井住友海上火災保険株式会社、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社などのグループ保険会社を有する保険持株会社

約4割が「自宅外に避難した」と回答。全国調査（5.7%）と比べると、延岡市民の自宅外避難の割合は極めて多い結果だったといえる。

## 参考

## 避難場所避難者数（ピーク人数）

▼地区別、全体

	職員配置の避難所		地元運営の避難所		2022/9/1人口
	避難したペット	(9/18 26時)※ 避難指示 発令中	区長聞き取り		
川中	7匹	332名 :10.6% (4)	0名 (0)		3,140
岡富	0匹	133名 :0.8% (6)	0名 (1)		16,662
恒富	4匹	647名 :1.8% (13)	0名 (5)		35,737
東海	3匹	186名 :1.2% (10)	1名 (7)		15,958
伊形	1匹	166名 :1.0% (7)	4名 (7)		16,023
南方	7匹	470名 :2.4% (11)	25名 (3)		19,548
南浦	0匹	25名 :1.8% (2)	5名 (1)		1,394
北方町	0匹	92名 :2.8% (4)	88名 (11)		3,326
北浦町	0匹	16名 :0.5% (5)	13名 (12)		3,148
北川町	2匹	81名 :2.6% (5)	25名 (21)		3,099
<b>全体</b>	<b>24匹</b>	<b>2,148名 :1.8% (67)</b>	<b>161名 (68)</b>		<b>118,035</b>

▼避難行動要支援者

避難行動要支援者登録台帳登録者数（令和4年10月1日時点）	4,195名
上記登録者のうち、職員配置の避難所避難者リストで確認ができた方	76名
避難行動要支援者避難場所避難率	1.8%

**避難場所避難率 1.8%**

……避難場所避難率が低いからといって一概に悪いというわけではないことに留意。

※**分散避難** 避難所に行くことだけが避難ではない。「親戚・知人宅」、「ホテル」、「在宅避難」、「車中泊」などさまざまな避難先に、地域の人たちが分散して避難することが大切。

避難行動要支援者の避難場所避難率も1.8%

……属性による避難率の差なし。

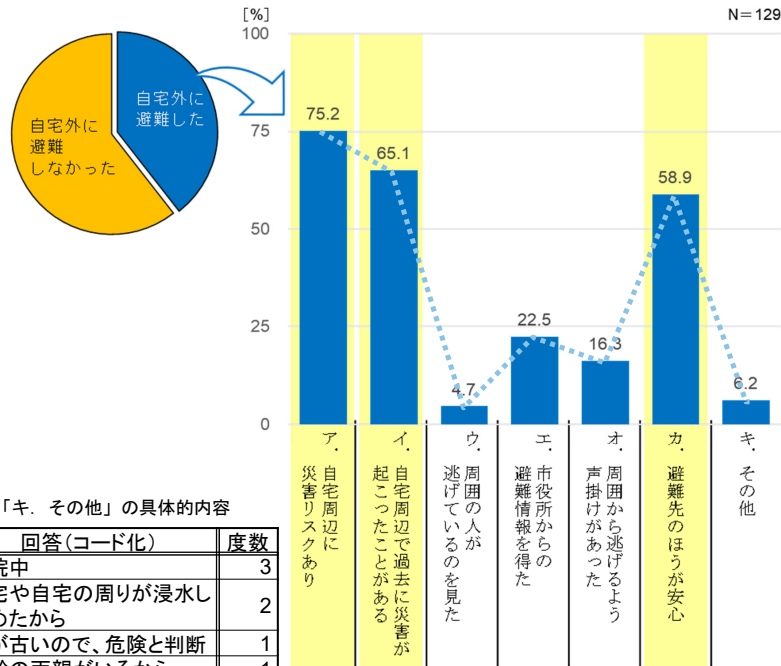


# 台風14号時の自宅外避難の状況

問4 台風14号時、あなたは避難しましたか？あわせて、理由などもお聞かせください。

※「自宅外に避難した」と回答した人のみ回答

4-ア-1. 自宅外避難の理由をお聞かせください（当てはまるもの全てに○）。  
※近いものがなければ、「その他」の記入欄にご記入ください。



「自宅周辺に災害リスクあり」が最も多く、次いで「自宅周辺で過去に災害が起こったことがある」が多く選ばれた。

→ 災害のリスク認知が高い人が、そのリスクに対して適切に行動をとっていたと推察される。

…周囲の人が逃げている様子や、市役所や周囲からの呼びかけといった、いわゆるナッジで逃げたわけではない。

上記の次点として「避難先のほうが安心」も多く選ばれており、上記の2理由に連動した理由と推察される。

※「キ. その他」の具体的内容

回答(コード化)	度数
入院中	3
自宅や自宅の周りが浸水し始めたから	2
家が古いので、危険と判断	1
高齢の両親がいるから	1
五ヶ瀬川、大瀬川共に越水の危険の情報で11階マンションの9階に住む娘婿が迎えに来てくれた	1

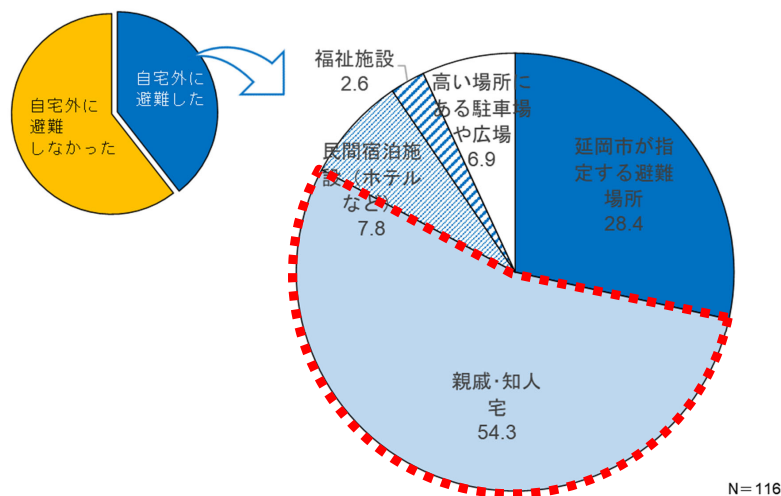
※折れ破線：水色は市民アンケートの結果の上端をそれぞれ結んだ。

# 台風14号時の自宅外避難の状況

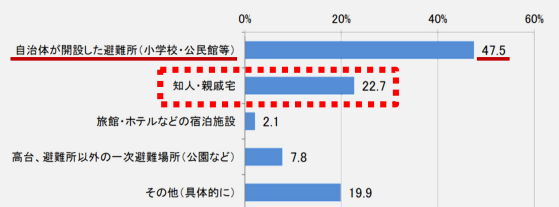
問4 台風14号時、あなたは避難しましたか？あわせて、理由などもお聞かせください。

※「自宅外に避難した」と回答した人のみ回答

4-ア-2. 具体的にどこに避難しましたか？（当てはまるもの1つに○）



▼参考：他の全国調査における「(自宅以外の場所に避難した人に)最も長期間過ごした避難先をお知らせください(n=141)」



出典) 自然災害時の避難に関する実態と意識についての調査 (MS & AD インターリスク総研株式会社、2022/10実施)

N=116

避難先は一般的に「自治体が開設した避難所」が最も集中する傾向にあるが、延岡市では「親戚・知人宅」に集中する結果となった。

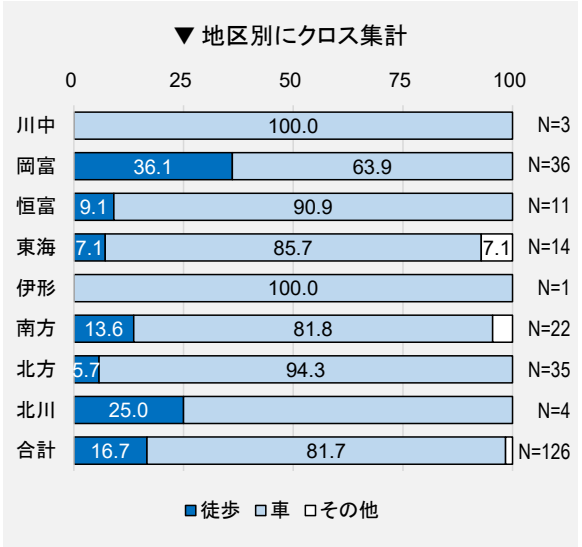
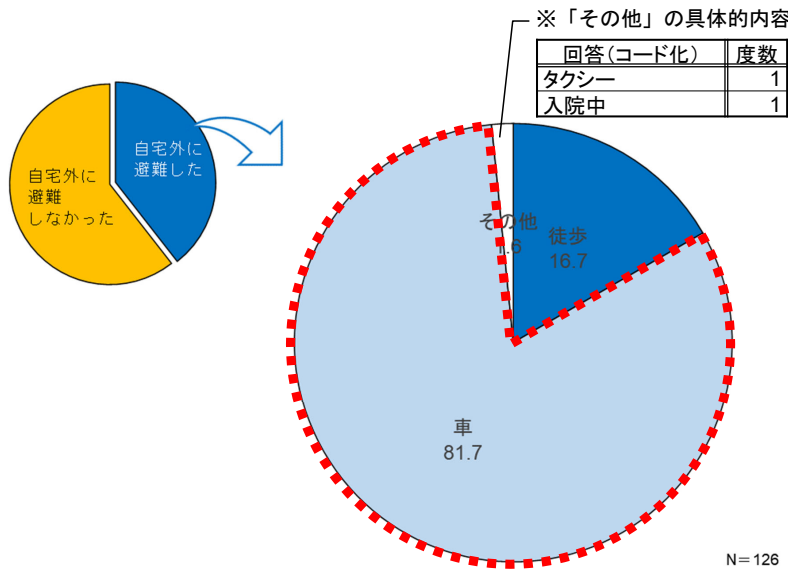
→「避難＝避難所避難」といった避難イメージが固定化されておらず、分散避難が実施されていたといえる。

# 台風14号時の自宅外避難の状況

問4 台風14号時、あなたは避難しましたか？あわせて、理由などもお聞かせください。

※「自宅外に避難した」と回答した人のみ回答

4-ア-3. どうやって避難しましたか？(当てはまるもの1つに○)



ほとんどが「車」と回答した。

※有効票数が低い地区は除外して考えています。

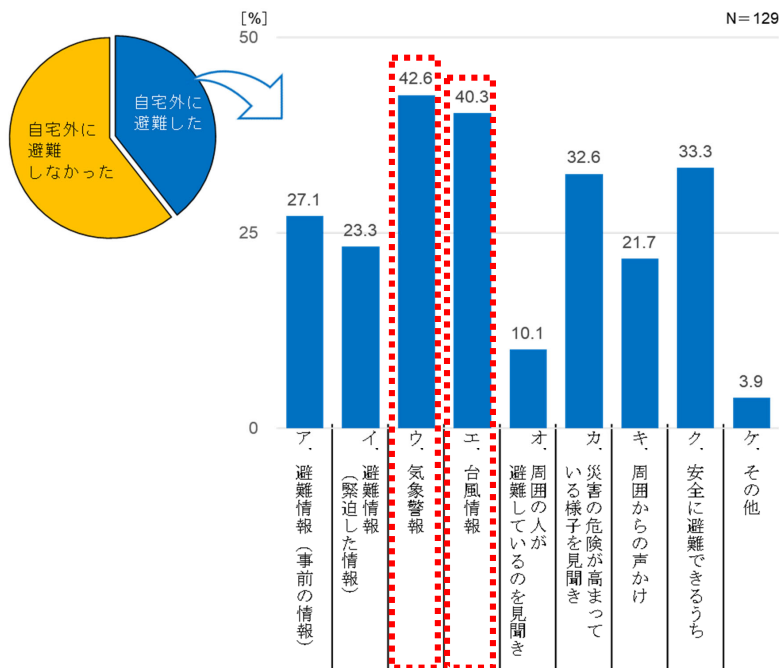
…… 地区別にみると、岡富地区で「徒歩」の割合が高くなった※。岡富地区は、富美山町など、浸水被害が広く発生していたため、車ではなく、徒歩移動を選択したと推察される。

# 台風14号時の自宅外避難の状況

問4 台風14号時、あなたは避難しましたか？あわせて、理由などもお聞かせください。

※「自宅外に避難した」と回答した人のみ回答

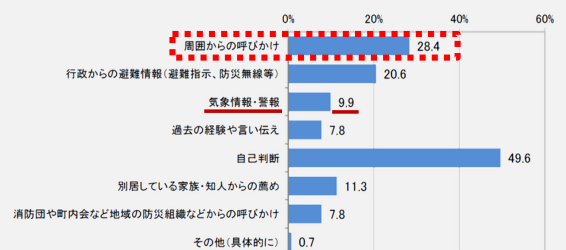
4-ア-4. 何をきっかけに自宅外避難を開始しましたか？(当てはまるもの全てに○)



「気象警報」や「台風情報」が最も高い割合となった。

→ 問4-ア-1の結果と同様に、災害のリスク認知が高い人が多いため、周囲からの声かけよりも、客観的な災害情報から適切な行動をとっていたと推察。

▼ 参考: 他の全国調査における「(自宅以外の場所に避難した人に)避難をするきっかけはどのようなことでしたか(いくつでも)(n=141)」



出典) 自然災害時の避難に関する実態と意識についての調査 (MS & AD インターリスク総研株式会社、2022/10実施)

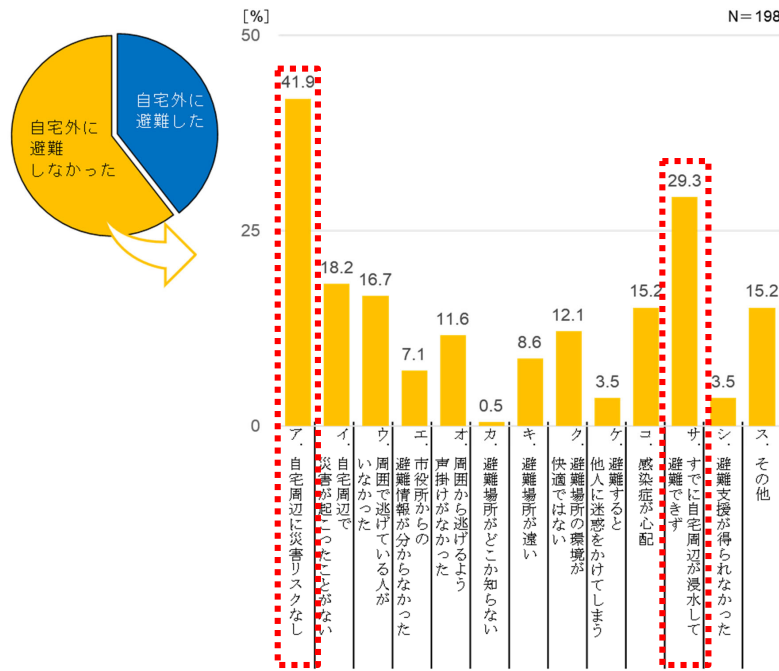


# 台風14号時の自宅外避難の状況

## 問4 台風14号時、あなたは避難しましたか？あわせて、理由などもお聞かせください。

※「自宅外に避難しなかった」と回答した人のみ回答

4-イ-1. 自宅外に避難しなかった理由をお聞かせください（当てはまるもの全てに○）。  
※近いものがないければ、「その他」の記入欄にご記入ください。



「自宅周辺に災害リスクなし」が最も多く、「すでに自宅周辺が浸水して避難できず」が次点。

回答者は、り災証明書を発行した方なので、相応に災害による被害を受けた方である。つまり、そもそも災害リスクがある場所にお住まいの方だったといえる

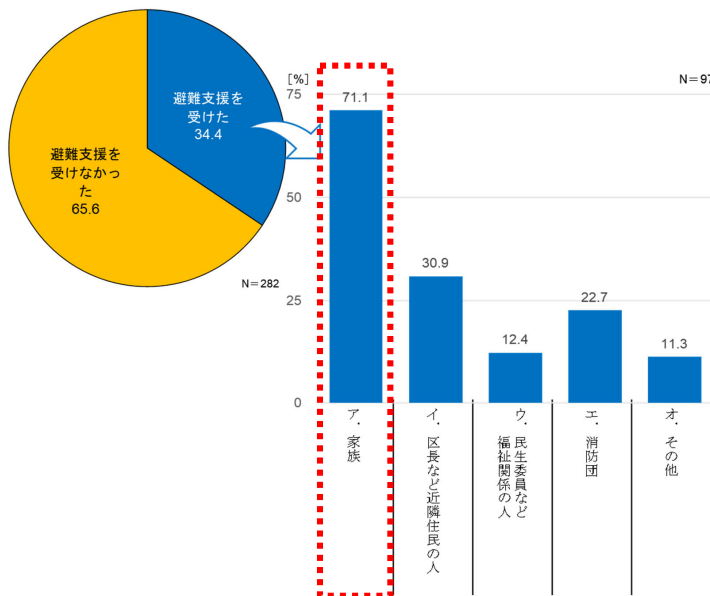
→「自宅外に避難しなかった」人たちは、**自宅周辺の災害リスクを誤認していたと推察される。**  
：啓発広報資料の閲覧状況は良好であるものの、適切に読み取れているのか確認が必要。

# 台風14号時の避難支援の状況

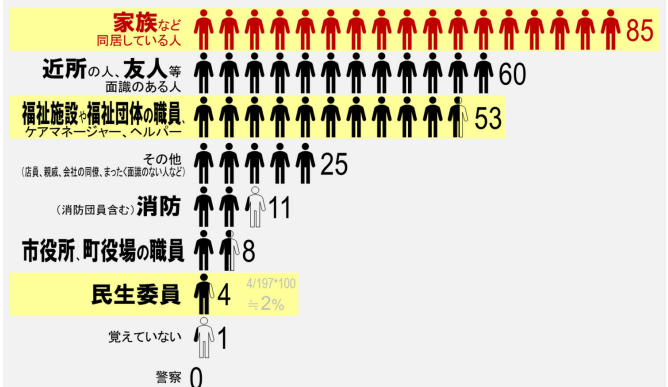
## 問5 台風14号時、あなたは、ほかの人から避難を支援してもらいましたか？

※「避難支援を受けた」と回答した人のみ回答

5-ア-1. 誰に支援してもらいましたか？（当てはまるもの全てに○）



▼参考：東日本大震災時、青森・岩手・宮城・福島・茨城の5県にお住まい（747）で「避難した」人（315）のうち、支援者が「いた」人（N=197、複数回答可）



出典）内閣府「避難に関する総合的対策の推進に関する実態調査結果報告書（平成25年）」C問2-3をもとに作成

回答者の約3分の1が「避難支援を受けた」と回答。

「避難支援を受けた」人は、「家族」に避難支援をしてもらったが最も多く、次いで「区長などの近隣住民の人」、「消防団」と続いた。

……この傾向は、東日本大震災時の避難支援者の傾向（右・参考）と同様の傾向。

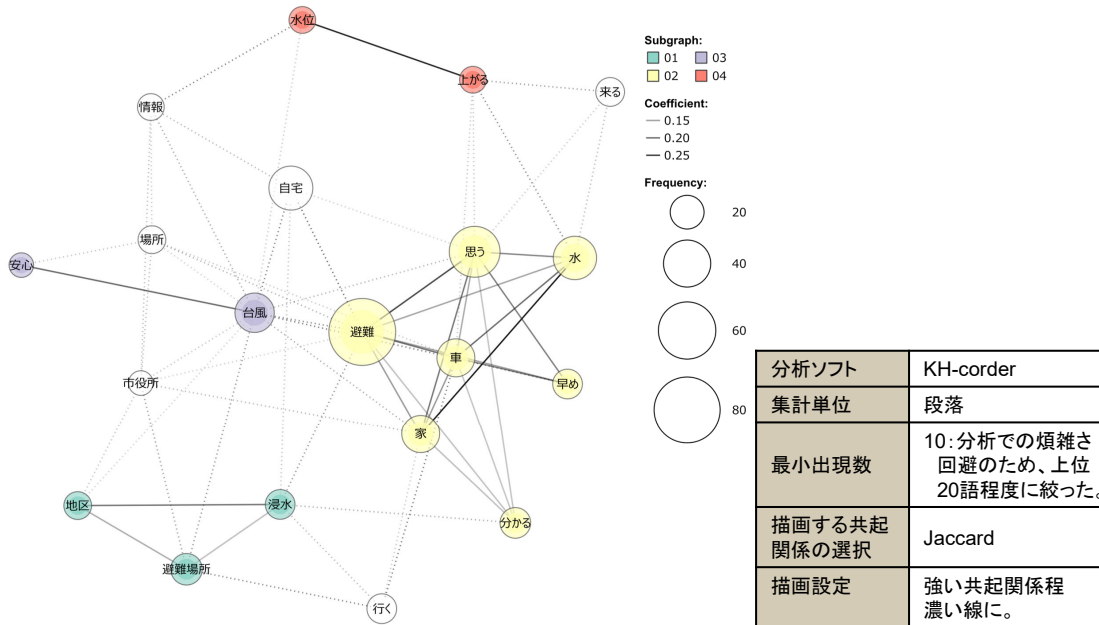
問6 そのほか、台風14号時の避難行動に関する率直なご意見等をお寄せください。

## 122件の自由回答をもとにテキストマイニング※を行った。

- テキストマイニング: 大量の文章データから統計学等を適用して有益なデータを抽出する手法。  
→ 定性データである文字列を単語(名刺、動詞、形容詞等)に分割し、それらの出現頻度や相関関係を分析できる。

### ▼頻出語(上位30)

抽出語	出現回数
1 避難	81
2 思う	46
3 自宅	34
4 水	33
5 台風	27
6 家	25
7 車	25
8 避難場所	17
9 分かる	16
10 行く	15
11 浸水	15
12 早め	15
13 来る	14
14 場所	13
15 地区	13
16 上がる	12
17 情報	12
18 水位	12
19 安心	10
20 市役所	10
21 状況	9
22 人	9
23 川	9
24 大変	9
25 良い	9
26 強い	8
27 近く	8
28 見る	8
29 今	8
30 災害	8



分析ソフト	KH-corder
集計単位	段落
最小出現数	10: 分析での煩雑さ回避のため、上位20語程度に絞った。
描画する共起関係の選択	Jaccard
描画設定	強い共起関係程濃い線に。

▲共起ネットワーク分析: 単語同士の関連性や出現パターンの類似性を踏まえて文章中の単語の繋がりを可視化したもの

問6 そのほか、台風14号時の避難行動に関する率直なご意見等をお寄せください。

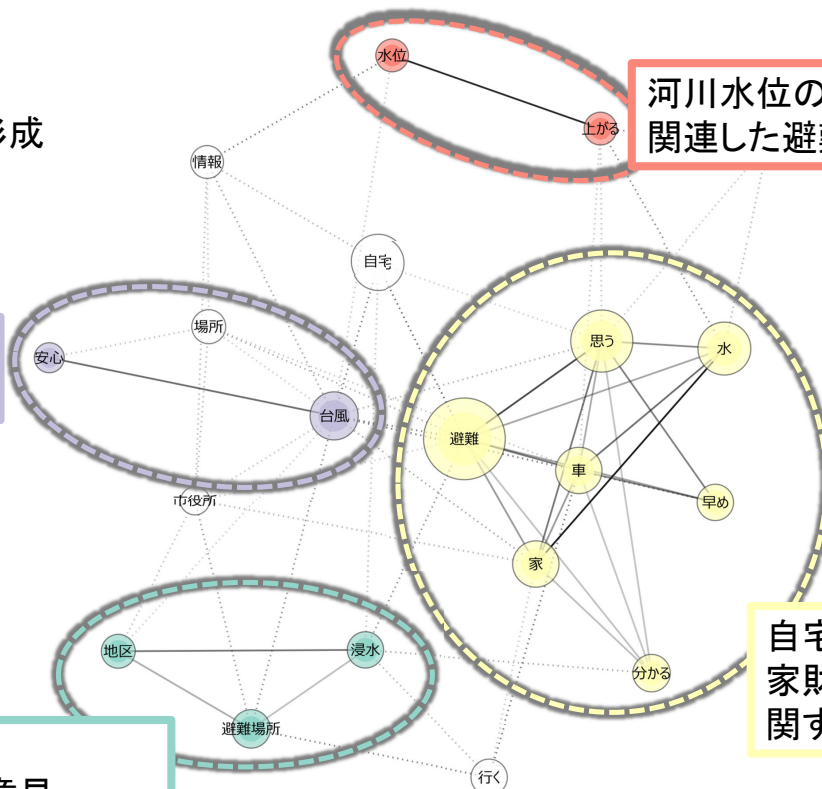
「避難」を中心にいくつかの塊が形成

台風からの  
安心な避難

河川水位の上昇と  
関連した避難に関する意見

自宅周辺の浸水や、  
家財としての車に  
関する意見

地区内の浸水と  
避難先に関する意見



問6 そのほか、台風14号時の避難行動に関する率直なご意見等をお寄せください。

## 自由回答意見の例

※ 共起ネットワーク図で結ばれている語は、「関連して出やすい」という意味で、1件のご意見の中ですべての単語が必ずしも記載されているわけではありません。

### 「台風からの安心な避難」に関する意見 **安心、台風**

- ◆ 避難場所が変わってとても**安心**して**台風**通過を過ごすことができ嬉しかったです。ありがとうございました。2人一晩中起きていてくださって、すぐに対応してもらい良かったです。今後ともよろしくお願いします。
- ◆ 大雨、**台風**が近づくと心配です。川があるので水害が心配です。近くに避難できる場所があるので**安心**です。情報をしっかり取って、人の意見も聞いて、行動したいと思います。

### 地区内の浸水と避難場所に関する意見 **地区、浸水、避難場所**

- ◆ **避難場所**が不満。私の地区は**浸水**すると、この避難所に居ると孤立してしまう。車で避難すると、災害後、車移動ができないので、徒歩で帰宅しないといけないし、道路がきれいになるまで車を動かさないので、後の生活に支障が出る。まだ今の年齢だったらどうにか動けるが、今後が不安。
- ◆ 避難要請が来た時には、自宅周辺がすでに**浸水**しており、**避難場所**へ行くには確実に無理だった。（豪雨、風の為、視界が悪く、大人2人、子3人での避難はできないと判断した。）

21

問6 そのほか、台風14号時の避難行動に関する率直なご意見等をお寄せください。

## 自由回答意見の例

### 河川水位の上昇と関連した避難に関する意見 **水位、上がる**

- ◆ 今まで3度の床上浸水や玄関ギリギリまで水が来たこと（数えられないくらい）があります。問4で書いたように、自分で川の様子を何度も確認するのですが、うっかり車が出せない状況になって、これ以上**水位**が**上がらない**ように祈っています。危険水位になると何らかの形で知らせてくれるシステムがあると安全なタイミングで避難できるのですが。
- ◆ 突然**水位**が**上がり**、さらにいつもより全く**水位**が下がらなかったことにびっくりした。

### 自宅周辺の浸水や、家財としての車に関する意見 **避難、水、車、家、早め、分かる、思う**

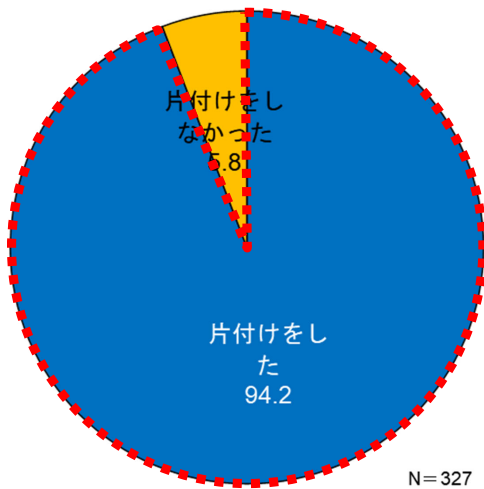
- ◆ **車**を**避難**させる場所が近場にあると助かります。多々良イオン様に場所を提供いただき大変ありがたいが、少し遠く急いでいる時は焦ります。
- ◆ **車**を高い所に移動させたり、**早め**の**避難**をしていたら被害が少なかった**と思う**。
- ◆ 私の地区は、川が増水すると山からの**水**が捌け口がなくなり、道路が冠水して通行できなくなります。経験から、**水**の増え方でヤバいと思い、**車**1台は避難させることができ、他の車も敷地内の山に避難できたので、車は水没を免れた。今後このようなことがある時は、**早め**に移動させて**避難**する。

22

問7

台風14号時、あなたは、台風によって被災した自宅等の片付け（災害ごみが出るような片付け）をしましたか？

※「片付けをしなかった」と回答した人のみ回答：  
片付けをしなかった特別な理由があれば、お聞かせください。



回答(コード化)	度数
片付けるほどの災害ゴミはなかったから	8
被害は大きくなかったから(雨漏り、床下浸水等)	5
業者に頼んだから	1
体調が悪かったから	1

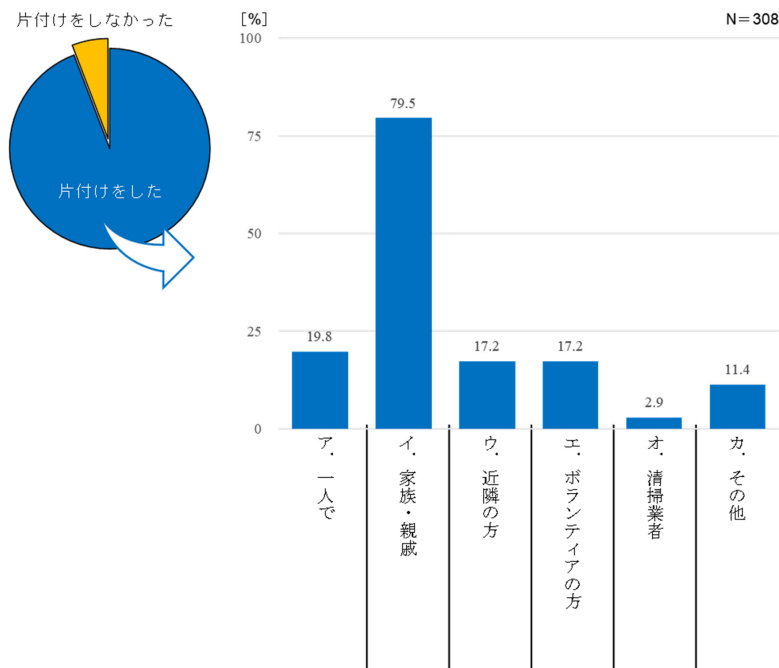
9割を超える大半の回答者が「片付けをした」と回答。  
……今回の回答者の属性(り災証明書を発行)上、このような高い割合になった。

問7

台風14号時、あなたは、台風によって被災した自宅等の片付け（災害ごみが出るような片付け）をしましたか？

※「片付けをした」と回答した人のみ回答

7-ア-1. 片付けは誰としましたか？(当てはまるもの全てに○)



「家族」が最も多い結果となった。

※「カ. その他」の具体的内容

回答(コード化)	度数
友人・知人	18
その他業者	10
消防団	5
西部処分場	2
建設会社	1



	延岡市 災害ボランティアセンター	延岡市社会福祉協議会 ボランティアセンター	九州防災・減災対策協議会
<b>期間</b> 開設期間・ 活動実施日	2022年 9月20日(火)～28日(水)	2022年 9月29日(火)～11月29日	2022年 10月22・23・29・30日 11月05・06・12・20日 12月03・04・17・18日
<b>ボランティア 支援者数</b>	累計861名	累計216名 (旧北方:ボランティア180名 旧延岡:ボランティア9名、職員26名、 実習生1名)	
<b>支援世帯数</b>	128世帯 (旧北方町82、旧延岡46)	29世帯 (旧北方町19、旧延岡10)	226世帯 ※個別訪問による 調査票に基づいた聞き取り

左・中央) 延岡市社会福祉協議会  
右) 九州防災・減災対策協議会「令和4年台風14号 延岡市における個別訪問活動報告書」 令和5年2月27日

## 多様化する災害ボランティアの活動

家屋の片付けや炊き出し等の  
直接的な復旧支援のみならず、  
団体・組織によっては、  
被災者の活力を取り戻すことを念頭に、  
被災者のニーズに  
様々対応して下さる場合もある。

### 全国各地の被災地で行われる多様な活動例

- ・避難所でのお手伝い  
(炊き出し、洗濯など)
- ・話し相手
- ・子供の遊び相手、託児代行
- ・ペットの世話
- ・暮らしに必要な情報の提供支援  
(FM放送など)
- ・家の片付け
- ・水害の場合の泥だし
- ・暮らしのお手伝い(買物など)
- ・配食サービス
- ・生活物資等の訪問配布
- ・被災された方々に  
元気になってもらうための  
交流機会づくり、イベント開催
- ・暮らし再建のための  
専門家の相談会、勉強会
- ・復興期における  
地域おこしのお手伝い

参考)内閣府「特集 防災ボランティア」



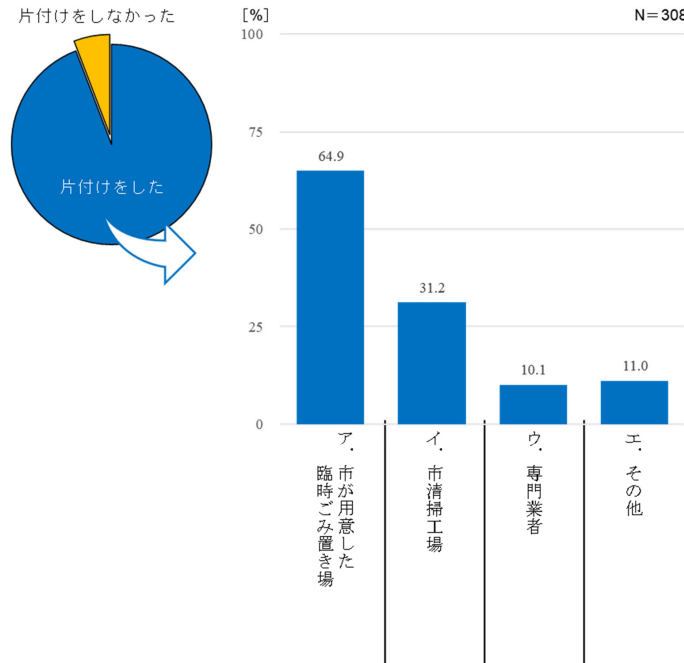
九州防災・減災  
対策協議会による  
個別訪問活動

## 問7

台風14号時、あなたは、台風によって被災した自宅等の片付け(災害ごみが出るような片付け)をしましたか？

※「片付けをした」と回答した人のみ回答

7-ア-2. 災害ごみはどこへ捨てましたか？(当てはまるもの全てに○)



「市が用意した臨時ごみ置き場」が最も多い結果となった。

※「エ. その他」の具体的内容

回答(コード化)	度数
ゴミステーション	10
自宅に保管	6
その他業者	4
処分場	4
市が取りに来た	3
清掃工場に連絡し、取りに来てもらった	1
畑で焼却	1
ボランティアの方	1
わからない	1

## 参考

## 災害ごみ問題

### ■ “勝手集積所” (平成17年9月台風14号)

- ◆ 道路脇や空き地等、市内のいたるところに、市が設置を認知していない**“勝手集積所”**が発生
- ◆ 分別されていない**混合状態**で山積みになったため、**全てを撤去するまでに1ヶ月以上**かかった。

### ■ 災害用臨時ごみステーションすら機能しなくなることも。(令和4年9月台風14号)

- ◆ このときも、一部の災害用臨時ごみステーションなどで、片付けごみが分別されていない混合状態で山積みになったため、その後の運び出しが簡単にはできず、**開設後、わずか1日で閉鎖しなければいけない事態**となった場所もあった。
- ◆ **全てを撤去するまでに4ヶ月以上**かかり、重機による分別が必要となり、**多大な費用**が発生した。(民間の廃棄物処理業者に委託)



▲ 令和4年9月台風14号時の災害ごみ

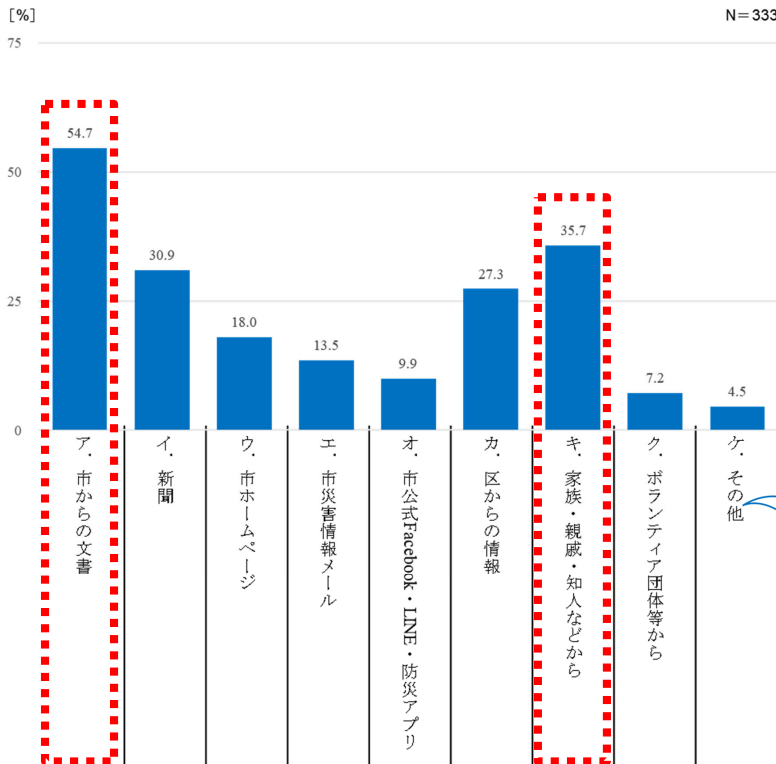


▲ 今回改めて作成された「災害廃棄物ハンドブック」 令和5年3月



## 問8

あなたは、被災後の支援等について、情報をどこから入手しましたか？  
(当てはまるもの全てに○)



「市からの文書」が最も多く、  
次いで「家族・親戚・知人などから」。

### ▼被災後の支援等の給付状況

災害時安心基金支援金	340件
災害見舞金(住居)	700世帯
災害見舞金(事業所)	57件
住宅の応急修理	95件
生活必需品の給付 ※事業継続中	196世帯
学用品の給付	21名
市営住宅への一時入居	18世帯 ※10世帯退去済

※「ケ. その他」の具体的内容

回答(コード化)	度数
市の職員	4
保険会社	3
業者	2
近隣の人	2
テレビ	1
貸家を世話してくれた不動産	1
地区社協、民生委員	1
防災行政無線	1
工作上知った	1

## 参考

## 延岡市役所：被災後の支援等の対応

### ■被災者支援総合窓口の設置、罹災証明書の発行

	設置箇所	開設期間	受付件数
相談・罹災証明書申請窓口	<ul style="list-style-type: none"> <li>本庁</li> <li>北方総合支所</li> <li>旧曾木デイサービスセンター</li> <li>北川総合支所</li> <li>富美山西区公民館</li> <li>三須公民館</li> </ul>	2022/09/19 ～ 2022/10/18	683件
総合窓口	<ul style="list-style-type: none"> <li>本庁舎</li> <li>北方総合支所</li> <li>旧曾木デイサービスセンター</li> <li>富美山西区公民館</li> <li>三須公民館</li> </ul>	2022/10/19 ～ 2022/11/06	540件

### ■被災後の支援等の給付状況

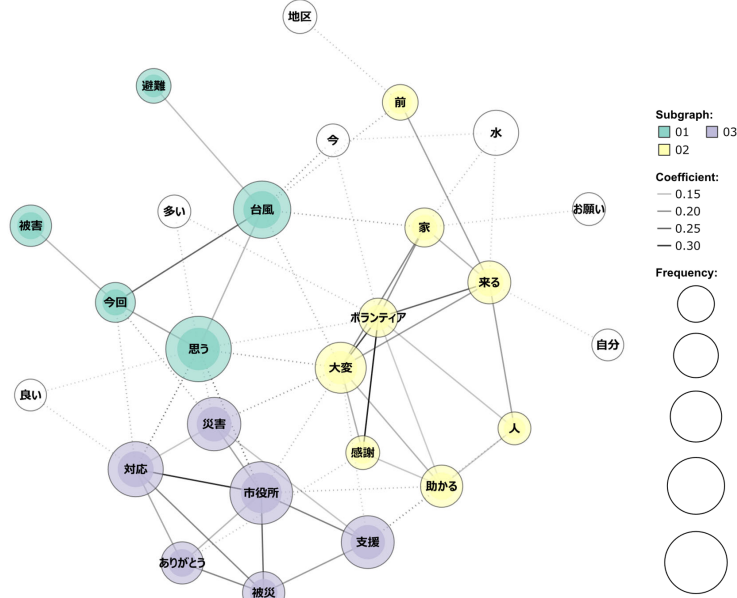
災害時安心基金支援金	340件
災害見舞金(住居)	700世帯
災害見舞金(事業所)	57件
住宅の応急修理 ※事業継続中	95件
生活必需品の給付	196世帯
農地埋没災害補助金	92件
学用品の給付	21名
市営住宅への一時入居	18世帯 ※10世帯退去済

問9

あなたは、被災後の支援等について、情報をどこから入手しましたか？  
（当てはまるもの全てに○）

## 122件の自由回答をもとにテキストマイニング※を行った。

- テキストマイニング: 大量の文章データから統計学等を適用して有益なデータを抽出する手法。  
→ 定性データである文字列を単語（名刺、動詞、形容詞等）に分割し、それらの出現頻度や相関関係を分析できる。



分析ソフト	KH-corder
集計単位	段落
最小出現数	15: 分析での煩雑さ回避のため、上位20語程度に絞った。
描画する共起関係の選択	Jaccard
描画設定	強い共起関係程濃い線に。

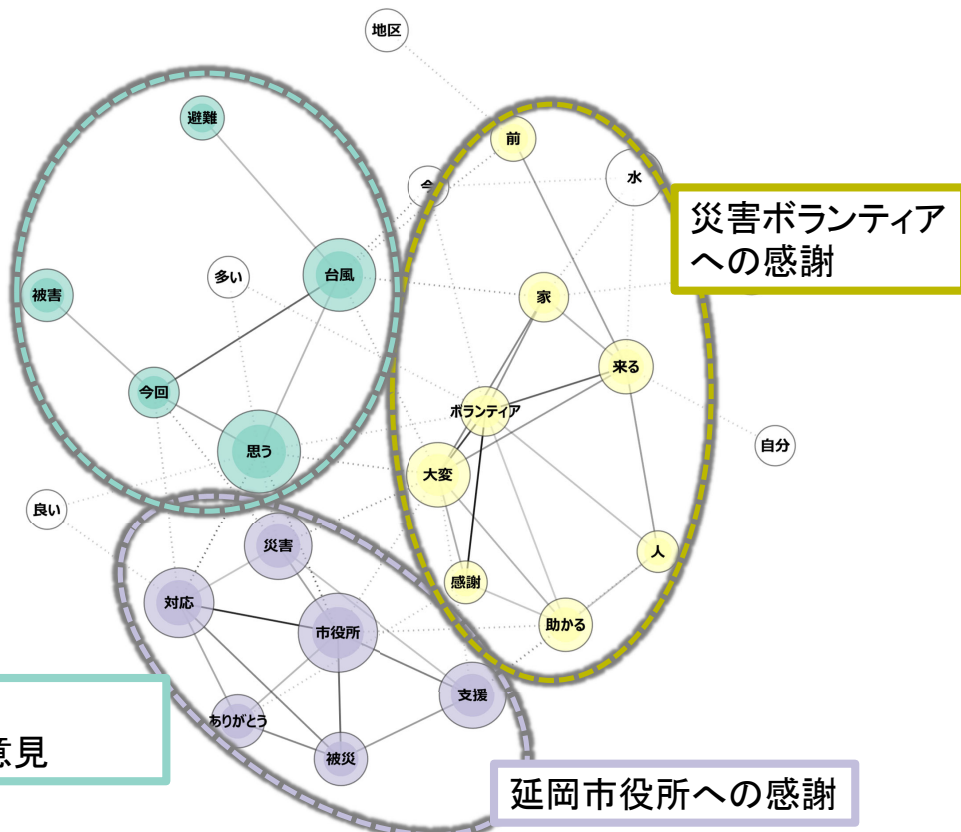
▲共起ネットワーク分析: 単語同士の関連性や出現パターンの類似性を踏まえて文章中の単語の繋がりを可視化したもの

### ▼頻出語(上位35)

抽出語	出現回数
1 思う	67
2 市役所	61
3 台風	51
4 対応	47
5 災害	44
6 支援	43
7 大変	40
8 水	31
9 来る	28
10 ありがとう	27
11 助かる	27
12 被災	27
13 被害	26
14 今回	24
15 ボランティア	23
16 家	23
17 前	19
18 早い	18
19 避難	18
20 感謝	17
21 地区	17
22 お願い	16
23 今	16
24 人	16
25 多い	16
26 自分	15
27 良い	15
28 対策	14
29 分かる	14
30 自宅	13
31 修理	13
32 証明	13
33 ポンプ	12
34 延岡	12
35 浸水	12

問9

あなたは、被災後の支援等について、情報をどこから入手しましたか？  
（当てはまるもの全てに○）



地区内の浸水と避難先に関する意見

延岡市役所への感謝

問9

あなたは、被災後の支援等について、情報をどこから入手しましたか？  
（当てはまるもの全てに○）

自由回答意見の例

※ 共起ネットワーク図で結ばれている語は、「関連して出やすい」という意味で、1件のご意見の中ですべての単語が必ずしも記載されているわけではありません。

延岡市役所への感謝

市役所、支援、災害、対応、被災、ありがとう

- ◆ 今回の台風14号では、たくさんの市民が**被害**を受け、大変な思いをしましたが、それに対応された**市役所**の方々も、大変なご苦勞があったことだろうと思います。お疲れ様です。私の方は、半壊以下の被害でしたが、とても親切・丁寧に対応していただき感謝しています。お世話になりました。**ありがとう**ございました。
- ◆ **被災**後ただちに**被災**ゴミの集積場を設けてもらって大変ありがたかった。また、**被災**者に対応するため、西公民館に**市役所**職員を派遣してもらい、ブルーシート等配布してもらい大変助かりましたし、罹災証明書も出してもらい助かりました。

災害ボランティアへの感謝

ボランティア、家、人、前、来る、大変、助かる、感謝

- ◆ 今回の台風14号被害はあったけど、**ボランティア**の人から手伝ってもらい本当に**助かりました**。（男手がないので。）家具他、たくさんの物品をいただき**感謝**しました。
- ◆ **ボランティア**の方々のお心遣いに**感謝**しています。自分だけじゃないと思いながらも、自分の生まれ育った所を離れなければ、また同じ事があるかもと心配になります。天災には勝てません。またお見舞金、支援金など本当にありがとうございます。
- ◆ 今は**ボランティア**に来てもらって、色々な気遣いをもらい**大変**嬉しく思った。

問9

あなたは、被災後の支援等について、情報をどこから入手しましたか？  
（当てはまるもの全てに○）

自由回答意見の例

※ 共起ネットワーク図で結ばれている語は、「関連して出やすい」という意味で、1件のご意見の中ですべての単語が必ずしも記載されているわけではありません。

（「被災後の支援等」に関する設問であるが、）  
台風被害を受けて避難の重要性を再認識

避難、今回、台風、被害、思う

- ◆ 高齢の母との二人暮らしですので、**台風**の度に恐怖と不安の繰り返しでした。**今回**初めて罹災証明書を交付していただき、市役所からの見舞金も大変ありがたかったです。災害対応や防災情報発信なども早く、感心しました。今後も巨大**台風**に備え、早めの**避難**を心掛け、迷惑をかけぬようにしたいと思います。
- ◆ 台風は平成5年、平成17年、令和4年と3回被災して**避難**したけど、**今回は避難所**（指定された）は遠いし、今までにない心細い**思い**をしました。被災後は色々と支援していただきありがとうございました。